

# 水道事業の平成27年度決算状況について



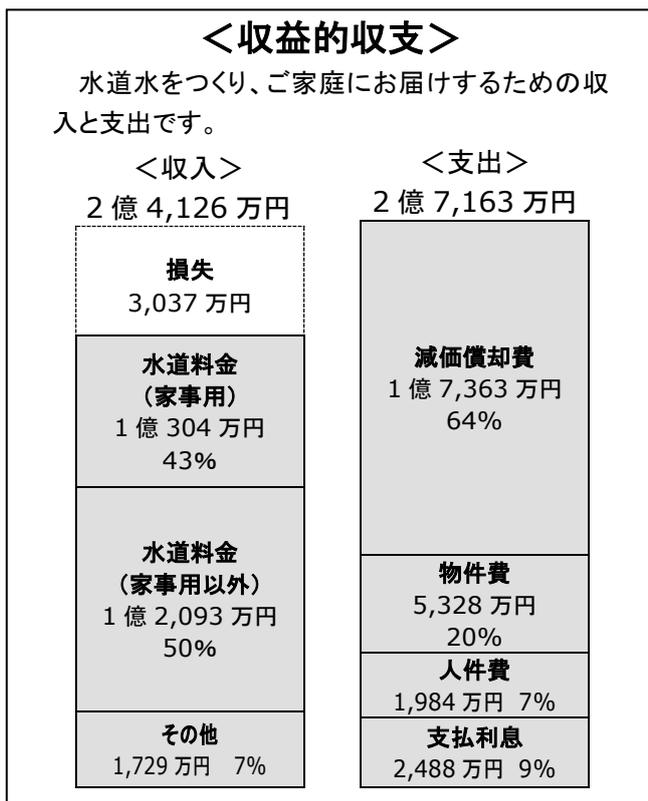
水道事業は、皆さんにお支払い頂いた水道料金をもとに、斜里市街地域・ウトロ地域への水道供給を行っています。

平成27年度の決算状況の概要についてお知らせします。

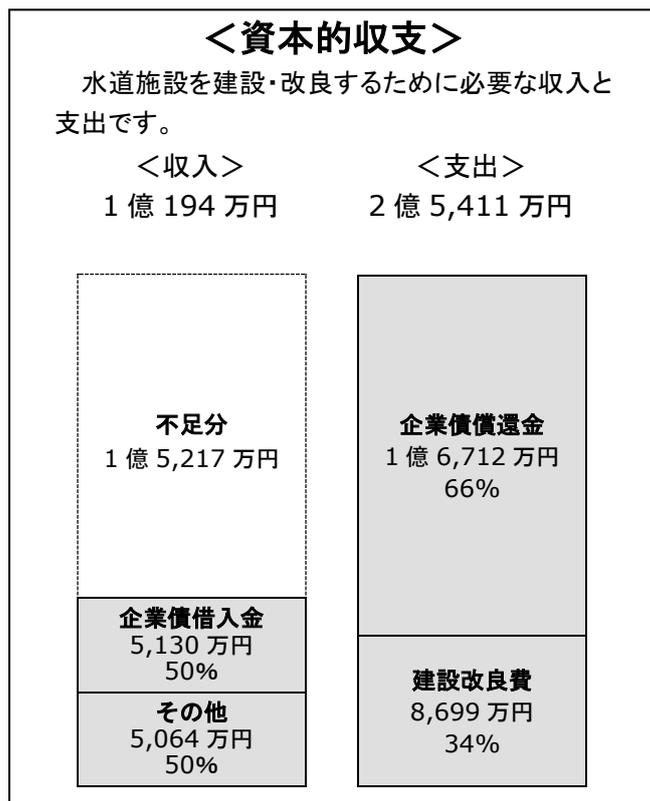
## 1. 平成27年度の収支状況について

水道事業会計には、「収益的収支」と「資本的収支」の2種類があります。

今年度の収支結果は、単年度で3,037万円の赤字となりました。



**物件費** 委託料、修繕費、光熱費、物品購入費など  
**支払利息** 企業債償還金(借金)の利息  
**減価償却費** 経年劣化により減少した資産の価値を補てんする経費。  
**損失** 赤字です。預金を取り崩して充当しています。累積赤字は、2億2,290万円です。



**企業債** 借金です。返済残高は27億2,145万円です。  
**建設改良費** 老朽管更新工事、配水管新設工事、メーター器取替え工事の費用など  
**不足分** 減価償却費などの内部留保資金を充当

## 2. 貸借対照表

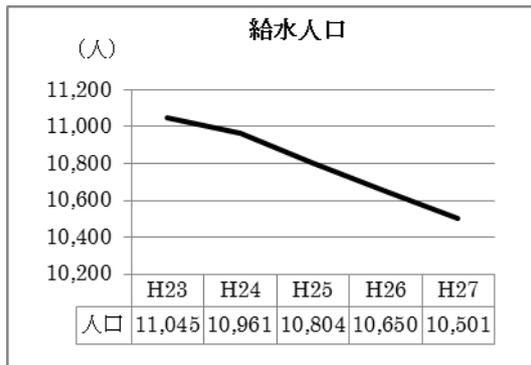
貸借対照表とは、決算日時点で、企業が持っている「財産」や「債務」を表すものです。

資産の部		負債の部	
1. 固定資産	38億3,865万円	1. 企業債(借金の返済残高)	27億2,145万円
・土地	7,339万円	2. 未払金	1,771万円
・建物・構築物	8億2,016万円	3. 繰延収益等	9,988万円
・配水管等	22億7,531万円	<b>負債合計</b>	<b>28億3,904万円</b>
・機械・器具等	6億6,979万円	<b>資本の部</b>	
2. 流動資産	1億6,921万円	1. 資本金	13億5,977万円
・現金預金	1億5,950万円	2. 利益剰余金(欠損金)	▲1億9,095万円
・未収金等	971万円	・積立金	3,195万円
		・利益剰余金(累積赤字)	▲2億2,290万円
<b>資産合計</b>	<b>40億786万円</b>	<b>資本合計</b>	<b>11億6,882万円</b>

<裏面につづきます>

### 3. 過去5年間の推移

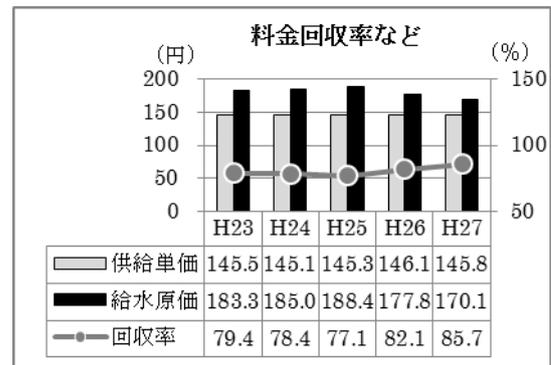
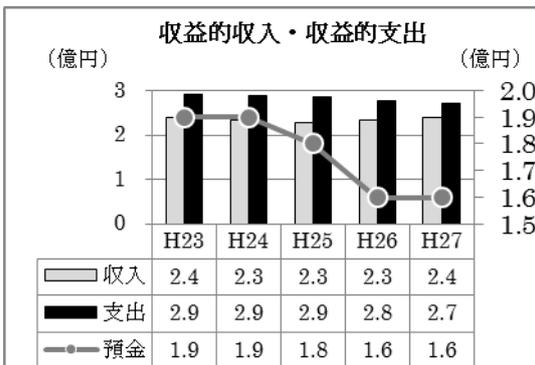
#### 人口減少などにより料金収入が減少傾向です



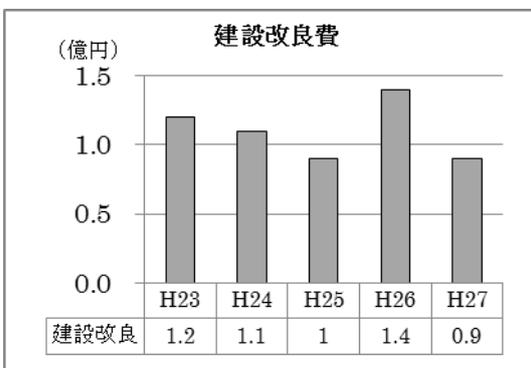
• 近年の人口減少に伴う利用者数の減少、節水機器の普及、景気回復の遅れなどにより料金収入が減少傾向です。

• 収支状況の悪化により預金が減ってきており、このままでは、資金不足状態に陥る可能性が高まっています。

• 供給単価（販売単価）が給水原価（製造単価）を下回っており、良好とは言えない状態です。



#### 経営状況改善に努めています



• 建設改良費は、老朽管やメータ器の更新など、最低限の工事の実施としています。

• 企業債（借金）の残高は減少しています。

• 料金の滞納額（未収金）は、早期の納付相談や給水停止などを行い、減少傾向です。

